

青少年人口
男 9,807人 (- 66)
女 9,380人 (- 97)
計 19,187人 (- 163)
令和元年9月1日現在
() 内は、前年度比

※ 6歳～24歳人口の合計

おもな内容

あきしまの青少年

NO.256
2019
10/1

編集・発行/昭島市青少年問題協議会事務局(子ども家庭部 子ども育成課内) 〒196-8511 昭島市田中町1-17-1 ☎042(544)5111 内線2254
1面 小学生国内交流事業/壁新聞展示のお知らせ
2面 都立羽島高等学校巨大貼り絵作成 葛飾北斎「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」/青少年フェスティバル開催をします/「ダブルダッチ教室」参加者募集/中学生リーダー講習会が終了しました/推薦してください/放課後子ども教室からのお知らせ/4コマまんが



小学生国内交流事業を実施しました

市では、平成7年度より昭島市と岩手県岩泉町の小学生との間で「小学生国内交流事業」を実施しています。平成23年に発生した東日本大震災に続き、平成28年8月に発生した台風10号は、岩泉町にも大きな被害をもたらし、今日においても復興への取り組みが続けられています。こうした中、今年多くの関係者、関係機関のご協力をいただき、「小学生国内交流事業」を実施することができました。



8月2日～5日に、岩泉町の子どもたちが昭島市を訪れました。1日目、市役所で初めて顔を合わせた子どもたちは、やや緊張気味な表情を見せていましたが、対面式を終える頃には緊張もほぐれ打ち解けた様子でした。午後からは、昭島市総合スポーツセンターでボルダリング体験をしました。注意事項の説明を受けながら、準備体操をして実践です。最初うまくできなかつたことが、見る見る上達して、今まで登れるようになつてきました。しっかりと運動をしたり、難易度の高い所にも果敢に挑戦したりと、楽しい時間を過ごしました。しつかり運動をした後に、シマダヤ関東（株）東京工場を見学しました。見学終了後、流しそうめんやスイカなどをごちそうになりました。



夕食後は、「交流の夕べ」が開かれ、大勢の人を前に班ごとに自分たちの住む、昭島市・岩泉町を紹介し合いました。どの班の発表も自分の市・町の良いところを確実に捉えた大変素晴らしい内容でした。

3日目は、「くじら祭」のパレードに参加しました。今年リニューアルしたくじらは、あたまからミストの潮を吹いて、周囲を涼させてくれました。



4日目の朝、あつという間に昭島市での交流は終わり、市役所市民ホールでお別れ会を行いました。「岩泉町でまた会いましょう」を合言葉にお別れしました。



2日目は、昭和記念公園のレンボーブールを訪れました。その後、昭島市の子どもたちの家庭でホームステイをしました。

2日目は、昭和記念公園のレンボーブールを訪れました。その後、昭島市の子どもたちの家庭でホームステイをしました。

昭島市での交流から12日後、8月17日～20日に昭島市の子どもたちが岩泉町を訪ねました。1日目、旧二升石小学校に到着。対面式を行い、久しぶりの再会に子どもたちはとても喜んでいました。対面式のあとはキャンプファイヤーを楽しみました。

3日目は、自然体験活動で、火起し体験と水棲生物調査、龍泉洞見学、ツリークライミングとフォトフレーム作りをし、盛りだくさんの内容でした。

岩泉町の子どもたちが昭島市へ

昭島市の子どもたちが岩泉町へ



子どもたちが、この事業でたくさんの思い出や友だちをいつまでも大切にして成長してくれるることを願っています。

壁新聞展示のお知らせ
(国内交流・中学生リーダー講習会)
◇日時 10月7日～10月11日
午前8時30分～午後5時15分
市役所1階市民ロビー